

事業評価書

補助事業名	沖縄市立泡瀬幼稚園物品購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市泡瀬地内						
補助事業の成果の目標	<p>現在、幼稚園に設置している遊具は設置後約20年以上経過し老朽化していることから修繕を行い使用しているが、安全性を確保するために遊具を新たに整備する必要がある。</p> <p>このため、遊具を新たに整備することにより、園児の身体能力の向上や協調性を養うことが期待でき、安全に遊べる環境を整える。</p>						
補助事業の内容	複合遊具等 一式						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	8,340,840	円	円	円	円	円
	交付金額	6,609,000					6,609,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価について】 本事業を実施したことにより、園児が安全に遊べる環境を確保することができたため、遊具遊びが活発になっている。 幼稚園教諭へアンケート調査を実施したところ「遊具の新設により友達同士目標を設定し、運動遊びを共有出来ている」、「活動意欲が高まり順番を待ったり、毎日同じ練習をしたり、競い合うようになった。」との回答があり、園児の身体能力の向上や協調性及び目標達成意欲を養うことが出来ている。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本遊具の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民へ周知した。 1) 幼稚園しおりに明記 2) 本遊具へ記載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	・安全性に配慮し、園児の身体能力の向上等をめざすため、他の幼稚園も必要に応じて遊具を整備していきたい。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	南桃原公民館公園便益施設工事					
補助事業者	沖縄市長					
実施場所	沖縄市南桃原地内					
補助事業の成果の目標	地域住民より要望があった公園内の便益施設を整備することで、市民の憩いの場を提供するとともに、地域の活性化や安全で快適な公園を整備する。					
補助事業の内容	実施設計 一式 新設工事 A=8.0㎡					
補助事業の始期及び終期	平成27年度から平成28年度					
事業費及び交付金額		27年度	28年度			計
	事業費	円 1,890,000	円 10,238,400	円	円	円 12,128,400
	交付金額	1,366,000	8,068,000			9,434,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 ・本事業により便益施設を設置したことにより、地域住民が快適に公園を利用出来る環境を整えることが出来た。また、地域住民へのアンケートを実施したところ、「満足している」との回答が多数寄せられており、地域の活性化や快適な公園利用が出来ていると評価できる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 ・下記の方法により当該事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を記載し、地域住民への周知を図った ①工事前に地域住民へ配布する工事案内へ記載 ②工事看板へ記載 ③ホームページへ掲載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、地域住民の要望を踏まえ計画的に地域の活性化や安全で快適な公園を整備する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	道路維持補修用車両購入						
補 助 事 業 者 名	沖縄市長						
実 施 場 所	沖縄市仲宗根町地内						
補助事業の成果の目標	<p>現在、当市では除草作業及び街路樹剪定作業を行った際の枝葉等を積み込む車両が不足しており、市内1,700余りの路線を維持管理する上で当該車両の整備が十分でない状況にある。</p> <p>このため、新たに車両を購入することで市内全域においての道路維持管理業務を安定的に行える環境の維持を図る。</p>						
補 助 事 業 の 内 容	道路維持補修用車両 1台						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	円 6,480,000	円	円	円	円	円 6,480,000
	交付金額	円 6,091,000	円	円	円	円	円 6,091,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業により車両を購入したことで市内全域における道路維持管理業務を行えるようになった。 また、整備後1年間の運行日誌を確認したところ前年度よりも走行距離が伸びていることから、より作業範囲が広がっており市内の道路維持管理業務を安定的に行える環境の維持が図れていると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本道路維持補修用車両が特定防衛施設周辺整備調整交付金により購入されている旨を車体に記載し、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>本事業によって購入された車両については、今後定期的に点検及び整備を行い、車両を適正な状態に維持することに努め、安全な活用を行っていく。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	沖縄市立越来保育所物品購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市越来地内						
補助事業の成果の目標	<p>現在、保育所に設置している遊具は設置後約5年であるが著しく老朽化し破損している事から、県の保育行政指導監査により当該遊具は危険のため、安全性を確保するようにと指導を受けた。</p> <p>この事から、遊具を新たに整備することにより、幼児の身体能力の向上や協調性を養うことが期待でき、安全に遊べる環境を整える。</p>						
補助事業の内容	複合遊具 一式						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	6,458,400円	円	円	円	円	6,458,400円
	交付金額	3,999,000					3,999,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価について】 本事業を実施したことにより、幼児が安全に遊べる環境を確保することができたため、遊具遊びが活発になっている。 保育士へアンケート調査を実施したところ「手指の力や足の筋肉等、使わなかった運動機能や、バランス感覚の向上」、「友達同士の関わりが増え、順番を待つこともできるようになった」、「遊具の規格が、保育者の目が行き届きやすい高さであり、遊びを見守りやすく安全な環境である」という旨の回答があり、幼児が安全に遊べる環境を整備するとともに、身体能力の向上や協調性を養うことが出来ている。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本遊具の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民へ周知した。 ・保育所だよりへ明記 ・市ホームページへの掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性に配慮し、園児の身体能力の向上等をめざすため、他の保育所も必要に応じて遊具整備していきたい。 						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	ミュージックタウン音市場音響機材購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市上地地内						
補助事業の成果の目標	<p>本施設は平成19年から開館しており、同施設の音響機材は、設置から約10年を経過している。そのため、故障により使用できない音響機材が発生しており、本施設の維持、運営に支障をきたしている状態である。</p> <p>このため、本事業によりフロアモニタスピーカーを更新することにより適切な施設運営・管理を行い、市民サービスの安定的な提供を図る。</p>						
補助事業の内容	・フロアモニタスピーカーL・R、コントローラー 各9台						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度				計	
	事業費	8,586,000円	円	円	円	円	8,586,000円
	交付金額	5,214,000					5,214,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業により音響機材を更新したことで、以前よりも性能が向上しており、コンサート等の際に、市民サービスを提供出来る環境を整備することが出来た。整備後、利用者へヒアリング及びアンケート調査を実施したところ、「音質がとてもしっかり」「大変使用しやすい」等、満足したとの意見が多数寄せられており、安定的な市民サービスの提供が行えていると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を以下の方法により市民への周知を図った。 ・本市ホームページへ掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	本事業で設置した音響機材を適切に管理していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	多目的アリーナ施設等整備全体計画調査業務委託						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市諸見里地内						
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市内に航空機事故が発生した場合の避難所や米軍関係者等と市民の交流施設のための多目的アリーナ施設の建設を予定している。また、全国的なイベントを誘致し観光客の誘客を目指す。 本事業を実施することにより、多目的アリーナ施設の実施設計・施行にへ繋げていく。</p>						
補助事業の内容	全体計画調査						
補助事業の始期及び終期	平成27年度(繰越)						
事業費及び交付金額		27年度 (繰越)					計
	事業費	86,184,000	円	円	円	円	円
	交付金額	76,768,000					76,768,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、多目的アリーナ施設等整備の全体計画を把握する事が出来た。 本調査結果が今後、実施設計・施工を行うにあたって重要な資料となることから、本事業が本施設の建設事業における必要な事業であったと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、市民への周知を図った。 ○市ホームページへ掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後、本調査結果を踏まえ、施設の実施設計・施工に繋げていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	コンピュータ学習指導事業						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市地内						
補助事業の成果の目標	<p>本市内の小中学校では、コンピュータ操作の習熟や各教科での活用など、児童生徒の情報活用能力の育成を図る授業を実施しているが、児童生徒のコンピュータ操作の習得度にばらつきがある。</p> <p>このため、コンピュータ学習を支援するインストラクターを直接派遣することで、児童生徒の習熟度に合わせた授業を行うことができる環境の充実を図る。</p> <p>(参考指標) コンピュータ学習年間実施時間:737回</p>						
補助事業の内容	コンピュータインストラクター 2名						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		平成28年度					計
	事業費	円 3,213,000	円	円	円	円	円 3,213,000
	交付金額	2,998,000					2,998,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、市内小中学校における児童生徒のコンピュータ学習指導の支援を行うことができた。事業実施期間中の学習支援回数は737回であり、目標の737回を達成しており、児童生徒の習熟度に合わせた授業を行うことができる環境が改善できた。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を以下の方法により学校関係者及び保護者へ周知した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄市立教育研究所ホームページ ・各学校ホームページ 						
事業の改善策及び今後の対応	今後も児童生徒の習熟度に合わせた授業を行える環境を維持する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	沖縄市立学校給食センター第1調理場給食配送車両等購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市照屋地内						
補助事業の成果の目標	<p>本市では幼稚園給食の導入を計画しており、今年度は2園への給食提供を目指し園舎の施設整備が進められている。しかし、対象園への給食を配送するための配送車両や食器等を運搬するコンテナが整備されていないため、本事業を実施することにより、給食を提供できる環境を整備する。</p> <p>(参考)H27年度実績 幼稚園給食日数:141日</p>						
補助事業の内容	配送車両 1台 コンテナ 2台						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		平成28年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	6,480,000					6,480,000
	交付金額	5,085,000					5,085,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、対象幼稚園へ給食を提供できる環境を整備することができた。整備後1年間の稼働日数は、給食配送車両が142日、山内幼稚園用コンテナが141日、室川幼稚園用コンテナが138日となっていることから適切に運用し給食を提供できていると評価する。</p> <p>※配送車両の稼働日数とコンテナの稼働日数に差が生じているのは幼稚園の行事により給食の提供が無い日があったため。</p> <p>地域住民や保護者等への周知については下記の通り実施した。</p> <p>1) 学校給食センターのホームページへの掲載 2) 保護者向け文書にて通知 3) 本車両への表示</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	備品の点検整備に努め、安心・安全かつ衛生的に学校給食を供給できるよう運用していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事業評価書

補助事業名	沖縄市内小中学校AED購入事業						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市越来・中央・上地・安慶田・胡屋・久保田・山内・登川・美里・桃園・宮里・高原・室川・美原・泡瀬・比屋根・知花・東地内						
補助事業の成果の目標	本市内の各小中学校に、平成20年度にAEDの設置を行ったが、耐用年数の関係から本年度入れ替えが必要である。本事業で機器を更新することにより、心停止が発生した場合に学校利用者の生命を守り、安心した学校教育・地域活動が行える環境を維持する。						
補助事業の内容	AED 24台						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	12,427,560	円	円	円	円	円
	交付金額	9,137,000					9,137,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、学校教育・地域活動が行える環境を維持する事が出来た。また、学校関係者へアンケートを実施したところ、AEDの整備によって学校教育・地域活動を安心して行える環境が整えられたという回答が得られており、補助事業の目標が達成されたと考える。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、学校関係者及び地域住民への周知を図った。 (1) AED収納ケースへ記載 (2) 学校広報誌へ記載 (3) 学校ホームページへ記載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も安心した学校教育・地域活動が行える環境を維持するため、適切に運用していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	沖縄市立島袋小学校備品購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市久保田地内						
補助事業の成果の目標	本小学校の特別教室で使用されている実験台、椅子等は約30年経過し、老朽化及び破損が著しく、授業に支障を来している。 このため、特別教室の実験台・椅子等を更新し、授業を安定的に行える環境を整備する。						
補助事業の内容	特別教室備品 一式						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		平成28年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	9,491,040					9,491,040
	交付金額	8,000,000					8,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 物品が整備されたことにより、授業を安定的に行える環境が整えられた。また、学校関係者へアンケートを実施したところ、整備された物品に対して満足しているとの回答が得られ、児童に対して円滑な授業を行うことができています。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を以下の方法により学校関係者及び地域住民への周知を図った。 ① 購入備品への記載 ② 学校だよりへ掲載 ③ 学校ホームページへ掲載</p>						
事業の改善策及び今後の対応	授業を安定的に行える環境を整備するため、経年劣化した備品を中心に順次更新する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	沖縄市民会館非常用直流電源装置等購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市八重島地内						
補助事業の成果の目標	<p>本施設は昭和55年から開館しており、非常用直流電源装置、非常用発電機始動用直流電源装置及び動力用変圧器も開館当初に設置したものであり、設置から36年経過している。そのため、各装置の老朽化の老朽化による液漏れ等が発生しており、本施設の維持、運営に支障をきたしている状態である。</p> <p>このため、本事業により非常用直流電源装置等を更新することにより、安心安全な施設管理を行い市民サービスの向上に繋げる。</p>						
補助事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・非常用直流電源装置 1台 ・非常用発電機始動用直流電源装置 1台 ・動力用変圧器 2台 						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	27,580,500	円	円	円	円	27,580,500
	交付金額	22,046,000					22,046,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、非常用直流電源装置等を更新することができ、不具合等による施設運営への支障が解消された。設置後1年間における故障等による不具合も無く安全な施設管理を行っており、市民サービスの向上に繋がっていると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を以下の方法により市民への周知を図った。 ①本施設掲示板へ掲示 ②市ホームページへ掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	本事業で設置した非常用直流電源装置等を適切に管理していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	沖縄市立中の町幼稚園ほか1園給食配膳室増改築工事実施設計						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市上地、宮里地内						
補助事業の成果の目標	<p>本市では、「第4次沖縄市総合計画」に基づき市立幼稚園の給食実施に取り組むため、学校給食センターで調理した給食を配膳するための配膳室を整備する必要がある。</p> <p>そのため、今回中の町幼稚園及び宮里幼稚園に給食配膳室を整備するための実施設計書を作成することにより、配膳室を整備することが出来る。</p>						
補助事業の内容	実施設計 一式						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	円 2,484,000	円	円	円	円	円 2,484,000
	交付金額	2,000,000					2,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、中の町幼稚園及び宮里幼稚園において、給食配膳室の整備に向けた設計書を作成することが出来た。</p> <p>また、作成した設計書を基に平成29年7月より給食配膳室の増改築工事に着手し、平成29年11月に完成したことを確認出来たことから、本実施設計が両幼稚園の増改築工事における必要な事業であったと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下の方法により、幼稚園関係者へ周知を図った。</p> <p>○幼稚園しおりへ記載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	中央污水枝線改築工事						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市中央地内						
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市中央一丁目地区に布設されている污水管路は、昭和39年の布設から約52年が経過しているため、老朽化が進んでいる状況にある。今後、更なる劣化によって管路機能に支障が出た場合、通水阻害や道路陥没による交通障害等、地域住民の生活に多大な影響を及ぼすこととなる。</p> <p>このため改築工事を行うことで、公衆衛生の悪化や道路陥没等の被害を事前に防ぎ、地域住民の生活環境の保全に繋がることを目標とする。</p>						
補助事業の内容	改築工事 更生工法 L=119.9m						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	9,596,750	円	円	円	円	円
	交付金額	8,250,000					8,250,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、悪臭等による公衆衛生の悪化や、管腐食等による道路陥没の被害等を未然に防ぎ、地域住民の生活環境の保全が図られている。また、アンケートを実施したところ、過半数が道路陥没の恐れがなくなったとの回答が寄せられており、地域住民への生活環境が保全されるようになったと評価できる。</p> <p>工事実施前における地域住民への工事案内文や工事実施中の工事安全看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を記載し地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、管路の維持管理を適切に行い、地域住民の生活環境の保全を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	沖縄市立図書館備品購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市中央地内						
補助事業の目的	<p>本市の市立図書館の書架や閲覧用備品は設置してから30年以上経過しており老朽化及び破損が著しく、図書館利用に支障を来している。</p> <p>また、今年度、コリンザ(沖縄市中央)へ図書館の移転を計画していることから、移転に伴い書架や閲覧用備品等を整備することで、図書館利用者へ充実した読書環境を提供することを目的とする。</p>						
補助事業の内容	図書館備品 一式						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		平成28年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	151,351,497					151,351,497
	交付金額	113,458,000					113,458,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業により備品が整備されたことにより、学習活動・読書活動の場を提供することができた。また、図書館利用者へアンケートを実施したところ、「ゆったりと読書することができる」「前の図書館より、もっと来たくくなります」「宿題ができる場所もあって親切」「開放的な雰囲気でも過ごしやすい」などの回答を得ていることから、充実した読書環境を提供出来ていると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を以下の方法により市民及び利用者への周知を図った。</p> <p>① 物品へ記載 ② 図書館だよりへ掲載 ③ 図書館ホームページへ掲載 ④ 市広報へ掲載</p>						
事業の改善策及び今後の対応	読書環境の充実をめざすため、必要に応じて、図書館備品の整備をしていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	沖縄市立中の町小学校屋外運動場整備工事						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市上地地内						
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市立中の町小学校は、築37年以上経過し、老朽化が著しいことから、耐震診断を行った結果、「老朽化による危険建物」と認定され、現在文科省補助にて改築を進めているところである。</p> <p>また、屋外運動場・屋外スタンド等もバリアフリーに対応出来ていない事や、老朽化が目立つ状況である。</p> <p>このことから、本事業により屋外運動場等の整備を行うことで、安全かつバリアフリーに対応した学習環境を整え、児童生徒の体力の保持増進に寄与する。</p>						
補助事業の内容	屋外運動場 7,600㎡、屋外スタンド 一式、防球ネット 一式、式台(屋外便所) 64㎡、器具庫 39㎡						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	169,955,280 円	円	円	円	円	169,955,280 円
	交付金額	158,756,000					158,756,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、屋外運動場・屋外スタンド等の整備が出来た。このことについてアンケート調査を実施したところ、大半が安全面・機能面が改善された、バリアフリーへ対応できている、体力の保持増進に繋がっているとの回答を得ていることから、屋外運動場・屋外スタンド等を整備したことにより、上記の項目について達成出来ていると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民への周知を図る。 1) 工事看板 2) 学校だより</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も屋外運動場施設の維持管理を適切に行い、児童生徒が安全及び快適に利用できるような学校環境の保全を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	沖縄市立島袋小学校屋外運動施設整備工事						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市久保田地内						
補助事業の成果の目標	島袋小学校は、築31年以上経過し老朽化が著しい事から、平成25年度に耐力度調査を行った結果、「構造上危険な建物」と診断された事により、現在文科省補助により改築を進めているところである。 それに伴い、校舎と一体的に屋外便所、体育器具庫を整備し、児童の屋外における体育や学校行事等で円滑に使用できる環境を整える事を目的とする。						
補助事業の内容	建築工事 器具庫 A=40.05㎡ 屋外便所 A=42.80㎡ 設備工事 一式						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	円 15,298,200	円	円	円	円	円 15,298,200
	交付金額	11,568,000					11,568,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、児童の屋外における体育の授業や学校行事等で円滑に使用できる環境を整えることが出来た。今後、教職員及び保護者へアンケート調査を実施し、授業及び学校行事等で円滑に使用されているか確認する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下の方法により、地域住民及び保護者へ周知を図った。</p> <p style="text-align: center;">○プレートの設置 ○学校だより</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も屋外便所、体育器具庫の維持管理を適切に行い、児童生徒が安全及び快適に利用できるような学校環境の保全を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	保安灯設置工事						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市池原外36地区						
補助事業の成果の目標	<p>当市には、道路に保安灯が設置されていない地区が存在し、夜間の歩行者の安全に支障を来している状況にあるため、関係する地区住民から保安灯の設置要望が市に寄せられている。</p> <p>また、既存の保安灯が老朽化している地区においても、更新にあわせ保安灯をLED化し、維持管理費用の軽減を図って欲しいとの要望が市に寄せられている。</p> <p>このため、保安灯が未設置の地区については、LED化した保安灯を新たに設置し、既存の保安灯が老朽化している地区については、LED化した保安灯に更新することにより歩行者の安全を確保するとともに、保安灯の維持管理費の低減を図る。</p> <p>(参考指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> 保安灯1基あたり電気料金 2,256円/年(LED) 4,728円/年(水銀灯) 						
補助事業の内容	保安灯設置工事 鋼管柱自立型 19基 電柱共架型 638基						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	54,864,000円	円	円	円	円	54,864,000円
	交付金額	41,840,000					41,840,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>本事業を実施したことにより夜間の歩行者の安全の確保と維持管理費用の軽減を図ることができた。また、地域住民へアンケートを実施したところ以下の回答を得ており本事業による効果があると評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> LEDに改修した結果電球切れが無くなり、安定的に明るさが保たれる。 今まで暗くて通るのが怖かったが、新設により安心して生活できるとのお礼の声があった。 従来の水銀灯保安灯に比べて、LED保安灯は明るく、明かりを照らす範囲も広く安全性が高まった。犯罪抑止効果があると期待の声があった。 <p>保安灯1基あたり電気料金(平成29年3月末時点単価) 2,640円/年(LED) 5,532円/年(水銀灯)</p> <p>【地域住民への周知について】</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を以下の方法により実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市ホームページに掲載。 工事用看板に記載。 市広報誌4月号に掲載。 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も保安灯のLED化を早期にすすめて、歩行者の安全確保を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	市道比屋根5号線ほか2件整備工事						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市比屋根・高原・久保田地内						
補助事業の成果の 目 標	<p>本道路は、地域住民の生活道路及び児童生徒の通学路として利用されているが、歩道が整備されていないことから地域住民及び学校関係者から歩行者の安全を確保するため、歩道の整備を実施して欲しい旨の要望がある。</p> <p>しかし、歩道整備には用地買収等の問題もあることから、道路端部のカラー舗装化で明確化し、地域住民及び近隣学校の児童生徒が安全に利用できる環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	カラー舗装整備工事 A=587.9㎡						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	8,942,400					8,942,400
	交付金額	7,543,000					7,543,000
補助事業の成果及び 評価並びに地域住民 への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業を実施したことにより歩行部分の明確化ができ、児童生徒が安全に利用できる環境が整備できた。 ・地域住民へアンケートを実施し、安全性の向上が図られたとの回答が寄せられており、本道路が安全に利用できる環境が整備できたと評価できる。 <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事前に地域住民へ配布する工事案内及び工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を記載し、地域住民への周知を図った。 						
事業の改善措置及び 今後の対応	今後、歩道がない市道について、地域住民の要望を踏まえ計画的に改善に努める。						
事業の評価に際しての 第三者機関の活用の 有無	無						